

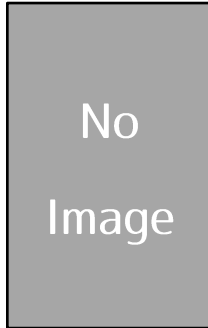
# 図書館の窓から

浜田高校図書館  
R2.2.18 発行  
1-11号



**新** 型肺炎を巡る騒動は未だ収まる気配がありません。未知のウイルスや謎の食中毒が広まっていく恐怖を描いた小説は数多くありますが、いずれも物語の軸は病気や病原体ではなく、うわさや不確実な情報に振り回される大衆の姿であるように思えます。新型コロナウイルスについては詳細が不明な部分もありますが、私たちにできる最善策は、溢れかえる情報に振り回されないことなのかも知れません。その上でマスクの着用・うがい・手洗い等の予防策を忘れずに！

(右の本：『正しく怖がる感染症』岡田晴恵/著、ちくまプリマー新書 2017)



## 浜高生のおすすめ本、市立図書館にて展示中！

12月中に皆さんに呼びかけ、おすすめの本を紹介するPOPを作成してもらいました。参加したのは1~3年生の29名。それぞれ工夫を凝らして、個性豊かなPOPを完成させました。皆さんのPOPは2月11日(火)から約1ヶ月間、浜田市立中央図書館のカウンター横にて展示されます。

POPのそばには、皆さんが紹介した本も並べてくださっています。POPの役割は、本に興味を持ってもらい、「この本を読みたいな」と思わせること。素敵なPOPを見た後は、ぜひ本を開いてみてくださいね。

併せて、美術部が作成した読書感想画の画像(※原画ではありません)も展示中です。こちらも見逃さない！



## 2月末~3月初めの図書館利用について

各種行事に伴い、閉館時間が不規則になりますのでご注意ください。

何も書いていない日は通常どおり8:15~18:00に利用できます。

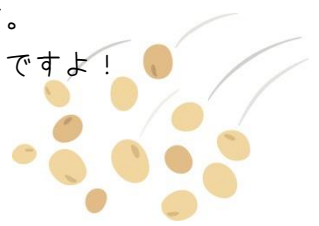
月	火	水	木	金
2/24 振替休日 試験勉強ガンバレ	2/25	2/26 ★ワックスがけ★ 終了後は閉館です	2/27	2/28
3/2	3/3 ★卒業式★ 15時に閉館です	3/4 ★入試準備★ 13:30に閉館です	3/5 ★入試★ 学校はお休みです	3/6 ★入試採点日★ 学校はお休みです

## BOOK OF THE YEAR 2019

雑誌『ダ・ヴィンチ』が選ぶ、昨年出版された本の中から厳選された「おすすめ本」です。

浜高図書館にあるものを挙げてみました。少しでも興味をひかれた時、それが「読み時」ですよ！

※図書館奥のテーブルにて展示中です。



### 【小説】

- ・『むかしむかしあるところに、死体がありました。』  
青柳碧人、双葉社
- ・『死にがいを求めて生きているの』  
朝井リョウ/著、中央公論新社
- ・『陸王』池井戸潤、集英社
- ・『フーガはユーガ』伊坂幸太郎/著、実業之日本社
- ・『クジラアタマの王様』伊坂幸太郎/著、NHK出版
- ・『シーズンモンスター』  
伊坂幸太郎/著、中央公論新社
- ・『サブマリン』伊坂幸太郎/著、講談社
- ・『むらさきのスカートの女』  
今村夏子/著、朝日新聞出版
- ・『屍人荘の殺人』今村昌弘/著、東京創元社
- ・『魔眼の匣の殺人』今村昌弘/著、東京創元社
- ・『風と行く者 守り人外伝』上橋菜穂子/著、偕成社
- ・『鹿の王 水底の橋』上橋菜穂子/著、KADOKAWA
- ・『十二人の死にたい子どもたち』  
冲方丁/著、文藝春秋
- ・『営繕かかや怪異譚 その式』  
小野不由美/著、KADOKAWA
- ・『蜜蜂と遠雷』恩田陸/著、幻冬舎
- ・『救いの森』小林由香/著、角川春樹事務所
- ・『罪の声』塩田武士/著、講談社文庫
- ・『後宮の鳥 3』白川紺子、集英社オレンジ文庫
- ・『小説天気の子』深海誠/著、角川文庫
- ・『トラペジウム』高山一実/著、KADOKAWA

- ・『傲慢と善良』辻村深月/著、朝日新聞出版
- ・『線は、僕を描く』砥上裕将/著、講談社
- ・『新章神様のカルテ』夏川草介/著、小学館
- ・『掟上今日子の乗車券』西尾維新/著、講談社
- ・『危険なビーナス』東野圭吾、講談社
- ・『希望の系』東野圭吾/著、講談社
- ・『沈黙のパレード』東野圭吾/著、文藝春秋
- ・『マチネの終わりに』平野啓一郎、文藝春秋
- ・『劇場』又吉直樹/著、新潮社
- ・『騎士団長殺し 上・下』村上春樹/著、新潮社
- ・『みかづき』森絵都/著、集英社
- ・『熱帯』森見登美彦/著、文藝春秋
- ・『犯罪小説集』吉田修一/著、KADOKAWA
- ・『本と鍵の季節』米澤穂信/著、集英社
- ・『いまさら翼といわれても』  
米澤穂信/著、角川文庫

### 【その他】

- ・『FACTFULNESS』  
ハンス・ロスリング/ほか著、日経BP社
- ・『日本が売られる』堤未果/著、幻冬舎新書
- ・『ケーキの切れない非行少年たち』  
宮口幸治/著、新潮新書
- ・『チコちゃんに叱られる』  
NHK「チコちゃんに叱られる!」制作班/編、小学館
- ・『ヴィオラ母さん』ヤマザキマリ/著、文藝春秋
- ・『思わず考えちゃう』ヨシタケシンスケ/著、新潮社

### 図書館日和



突然ですが、図書館内には窓が何枚あるでしょうか？...正解は72枚です。予想より多かったですか？それともあれだけ広ければそれくらいあって不思議じゃない、といったところでしょうか。さてさて、ストーブを使用するこの季節、この大量の窓の結露対策に頭を悩ませています。対策と言っても予防は難しく、ひたすら窓を拭いて回るしかないのが現状ですが、そりゃストーブに薬缶なんてかけりゃ結露するのは当然だよ、という声も聞こえますが、そうしないと今度は乾燥がひどく、とてもじゃないですが過ごせたもんじゃないのです。本当は本にとって多湿は敵なのですが...。人と本、デリケートな2者が共存する図書館における、冬季おなじみの苦労話でした...

